

同志社大学学生支援に関する方針

同志社大学は、『同志社大学設立の旨意』が宣言する人物養成の使命を果たすため、下記を学生支援に関する方針とする。

記

1. 「社員たるものハ生徒ヲ鄭重ニ取扱ふ可き事」（新島襄）を本学教職員の学生対応の基本姿勢としながら、学生相談、生活支援、正課外活動支援、修学支援、キャリア支援等の領域において、学生の支援を行う。
2. 様々な背景を持った学生が集い、学ぶことができるよう、ダイバーシティ尊重の意識に充ちたキャンパス環境の実現に努め、大学の責務として適切な合理的な配慮を提供していく。
3. 地域社会や卒業生等を含む大学のステークホルダーとの良好な協力関係を構築するなかで、学生の人間的成長を導く機会を提供し、その自律的な活動展開を支援する。
4. 同志社創立以来の「知育」「徳育」「体育」の三位一体による人物養成の考えに基づき、正課の教育課程と正課外活動の連携に努め、学生の学習成果と人格形成の統合を導く教育活動を展開し、修学、大学生生活並びにキャリア形成及び進路選択に関する支援体制を構築する。
5. 修学支援のため、学生の授業時間外の学習を促進できる環境を提供し、必要に応じて学習支援や修学に関する相談を実施する。
6. 学生が安定した大学生生活を過ごして学習に注力できるよう、奨学金等による経済支援、心身の健康維持支援、保健衛生及び安全への配慮のための制度を常に整備・点検し、持続可能な運営を行う。
7. 学生協同による自治自立の精神の涵養を重視して、課外における各種活動の機会を提供するとともに、スポーツ活動、文化芸術活動を健全に実施するための制度を整備し、これを運営する。
8. 学生が社会的及び職業的自立を図る力を培うためのキャリア形成及び進路の選択に対する各種取組を提供し、適切な支援措置を講じる。

以 上